

**西胆振地区を対象とした技術情報です。対象地域以外には適用できませんのでご注意ください。**

# 災害技術情報【農産】

令和4年7月15日

## 【強風・大雨】

胆振農業改良普及センター  
TEL 0142-23-3195

### 暴風雨に備えて

胆振地方では、16日に前線を伴った低気圧が日本海を発達しながら接近する見込みです。低気圧の進路や発達によっては、暴風や警戒級の大雨となるおそれがあります。強風や大雨による浸水や農業用施設などへの影響が懸念されることから、随時発表される気象情報に十分注意し、次の事項の徹底に努めて下さい。

気象庁ホームページ <https://www.jma-net.go.jp>

#### 1 共通事項

- (1) 最新の天候情報に注意して、早めの準備を行う。
- (2) 用・排水路は、風雨が強くなる前にゴミ上げを行い、水の流れを確保する。
- (3) 農舎や畜舎、ビニールハウスの施設各部の点検・補修を行う。
- (4) 人命第一のため、風雨が強くなってからは見回りをしない。

#### 2 大雨対策

- (1) 施設の点検・補修を行い、風雨による被害を防止する。浸水が想定される場合は施設周辺に排水溝を掘り、ビニールハウス周辺の排水溝は、ハウスのすき床面より低く掘り下げる。ボイラーや移動できる機械類は可能な限り高所に移す。また、土のうを積むなど、施設への浸水を防ぐ。
- (2) 冠・浸水後の排水が速やかに行われるよう、ほ場周辺や排水路の点検整備を行う。また、浸水や滞水の被害を受けた場合は、速やかな排水に努める。

#### 3 ビニールハウス等農業施設の強風対策

- (1) 開口部や施設各部の損傷・ゆるみなどを点検し、必要に応じて補修等を行う。
- (2) ハウスの筋かいは、全体の筋かいが均等に締め付けられるように調節する。また、ハウス中央部に支柱を設置し、暴風雨に対するハウス強度を高める。
- (3) 飛来物によるハウスの破損がないよう、周辺の飛散しやすいものを片付ける。

#### 4 停電・断水対策

- (1) 強風などの影響で停電・断水の恐れがあるので、特に畜舎では発電機の手配、自家発電機の試運転、発電能力と使用する施設・機械の必要電力の確認、給水タンクの手配などの対策を事前に行う。

#### 5 露地野菜等の被害防止

- (1) ながいも、ごぼうでは、枕地の溝切りを行い、トレンチャー溝への雨水流入を防ぐ。
- (2) ながいもやアスパラガスの支柱は、追差しなどの補強を行いましょう。

## 6 果樹の暴風対策

- (1) りんごのわい化栽培では、強風で倒木が発生しないように、支柱やトレリスの点検補強を行い、樹をしっかりと固定する。普通栽培では、幹や主枝を支柱や添え木で補強し倒伏や枝裂けを防ぐ。
- (2) おうとうの雨よけ栽培は、ビニール止めの点検、被覆資材の破損箇所の補修を行う。
- (3) ぶどうでは、棚や垣根の点検補強を行い、ハウス栽培はビニール止め（マイカー線）の点検、被覆資材の破損箇所の補修を行う。
- (4) 各果樹の幼木・若木は、支柱にしっかりと固定し倒伏を防ぐ。

## 7 畜舎施設等の暴風雨対策

- (1) 水を吸って発熱する生石灰や、漏電を引き起こす電気コードなどは、水がかからないよう移動又は防水対策を行う。
- (2) 草地ほ場等のロールベールやラップサイレージは、安定した高い場所へ移動する。
- (3) 氾濫する恐れのある河川周辺に放牧している牛は、目の届く放牧地や避難施設などの安全な所に誘導する。